

産業廃棄物の一連の処理行程（平成30年4月～平成31年3月）

市原サーマルセンター

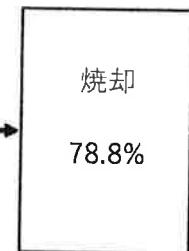
受

焼却	受入量(t)	割合
廃プラスチック類	11,735	56.5%
木くず	1,394	6.7%
紙くず	1,480	7.1%
繊維くず	1,148	5.5%
動植物性残さ	198	1.0%
汚泥	3,893	18.8%
廃油	145	0.7%
廃酸	42	0.2%
廃アルカリ	431	2.1%
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	67	0.3%
金属くず	35	0.2%
特官廃油	18	0.1%
特官廃酸	0	0.0%

入

破碎	受入量	割合
廃プラスチック類	78	0.4%
木くず	11	0.1%
紙くず	2	0.0%
繊維くず	25	0.1%
ガラス・コンクリート及び陶磁器くず	41	0.2%
がれき類	10	0.0%
金属くず	2	0.0%

総受入量	20,756	100%
処理前保管量	575	



種類	委託先	持出量(t)	割合	処分方法
燃え殻	A社	1,901	33.9%	管理型埋立
	B社	701	12.5%	
	C社	615	11.0%	
	その他3社	569	10.1%	
ばいじん	D社	315	5.6%	再資源化
	E社	89	1.6%	
	F社	10	0.2%	
	G社	406	7.2%	
金属くず	H社	356	6.3%	管理型埋立
	I社	274	4.9%	
	J社	178	3.2%	
	その他2社	122	2.2%	
金属くず	2社	26	0.5%	売却

種類	委託先	持出量(t)	割合	処分方法
廃プラスチック類	自社	12	0.2%	安定型埋立
ガラス陶磁器くず		23	0.4%	
がれき類		10	0.2%	
金属くず		1	0.0%	売却

焼却処理量	20,721
破碎処理量	46
処理後保管量	564

持出量 5,610t